

## 安全データシート

## 1、製品及び会社情報

製品名	ラボアッセイ GLDH-ラット用コントロール
製品コード	: LABGLDH-RC
会社名	: 富士フイルムワコーシバヤギ株式会社
住所	: 群馬県渋川市石原 1062 番地 1
担当	: 管理部
電話番号	: 0279(25)0279
FAX 番号	: 0279(23)0313
E-mail	: wksb-info@fujifilm.com
緊急連絡先	: 管理部 電話 0279(25)0279
奨励用途及び使用上の制限	: 研究用試薬
整理番号(SDS No.)	: LABGLDH-RC

## 2、危険有害性の要約

GHS 分類	: 分類できない。
危険有害性情報	: 多量に吸入又は経口摂取すれば有害である。
注意書き	: [安全対策] 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わない。 適切な呼吸用保護具、保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用する。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしない。 取り扱い後は良く手を洗う。 〔保管〕 冷凍庫（-35℃）に保管する。 〔廃棄〕 内容物、容器を適切な焼却炉で焼却するか、又は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

## 3、組成、成分情報

	化学名	濃度（含有量）	CAS No.	化学式
	ラット血清（混合物）			
	GLDH	60 U/L 前後（ロットにより異なる）		
	危険有害成分	: 特になし		

## 4、応急処置

吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪い時は、医師に連絡をする。
皮膚に付着した場合	: 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐ/取り除く。皮膚を流水/シャワーで洗う。すぐには痛みがなく外観に変化が無くても障害が遅れて現れることがあるので、必ず医師の診断をうける。
目に入った場合	: 水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。洗浄な水で数分間目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	: 直ちに医師に連絡をする。口をすすぐ。

---

**5、 火災時の処置**

- 消火剤 : 水（噴霧）、粉末、泡、炭酸ガス、乾燥砂
- 特有の消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火活動は、可能な限り風上から行う。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

---

**6、 漏出時の措置**

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入しないようにする。
- 回収、中和 : 乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて密閉できる空容器に回収する。残りは多量の水で洗い流す。

---

**7、 取扱い及び保管上の注意**

- 取扱い
- 注意事項 : 使用後は容器を密閉する。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいを  
する。指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。休憩場所  
では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではいない。取扱い場所には関  
係者以外の立入りを禁止する。
- 安全取扱注意事項 : 吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着  
用する。
- 保管
- 適切な保管条件 : 直射日光を避け、冷凍庫（-35℃）に密閉して保管する。
- 安全な容器包装材料 : PP 製容器

---

**8、 暴露防止及び保護措置**

- 設備対策 : 取扱い場所の近くに、目の洗浄および身体洗浄のための設備を設置し、  
その場所を表示する。
- 管理濃度 作業環境評価基準 : 設定されていない
- 許容濃度 : 設定されていない
- 保護具
- 呼吸器の保護具 : 保護マスク、防塵マスク
- 手の保護具 : 保護手袋
- 眼の保護具 : 保護眼鏡、側板付き保護眼鏡（必要によりゴーグル型）
- 皮膚及び身体の保護具 : 長袖作業衣、保護長靴

---

**9、 物理的及び化学的性質**

- 形状 : 凍結状態
- 色 : 無色～淡褐色
- 臭い : データなし
- 溶媒に対する溶解性 : 水に可溶

---

**10、 安定性及び反応性**

- 避けるべき条件 : 日光、熱、強酸化剤

危険有害な分解生成物 : 窒素酸化物

---

#### 11、有害性情報

急性毒性 : データなし  
皮膚腐食性・刺激性 : データなし  
眼に対する重篤な損傷・刺激性 : データなし  
生殖細胞変異原性 : データなし  
発がん性 : データなし  
注意事項 :

---

#### 12、環境影響情報

生態毒性  
魚毒性 : データなし  
残留性/分解性 : データなし  
生体蓄積性 : データなし

---

#### 13、廃棄上の注意

残余廃棄物 : 可燃性溶剤と共に、スクラバー及びアフターバーナーを具備した焼却炉で焼却する。廃棄においては関連法規並びに地方自治体の条例に従う事。  
なお、上記方法による処理ができない場合は都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に委託処理する。  
汚染容器及び包装 : 空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

---

#### 14、輸送上の注意

国連番号 : 非該当  
国連分類 : 非該当  
海洋汚染物質 : 非該当  
注意事項 : 輸送前に容器の破損、腐しよく、漏れ等がない事を確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷くずれの防止を確実にを行う。直射日光を避ける。取扱い及び保管上の注意の項の記載事項にも注意をする。

---

#### 15、適用法令

消防法 : 非該当  
毒物及び劇物取締法 : 非該当  
労働安全衛生法 : 非該当  
船舶安全法 : 非該当  
航空法 : 非該当  
化学物質管理促進法(PRTR法) : 非該当

---

#### 16、その他の情報

本製品安全データシートは、当社の製品を適正にご使用いただく為に必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたものであり、通常の実用を目的としたものではありません。

本製品は、本製品安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適切に取り扱って下さい。また、特殊な取り扱いの場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上ご利用下さい。

ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報、当社所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保障もするものではありません。また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。